



3年ぶりの読み語り会

8月は大紀町の小学校4校のおはなし会に行ってきました。この町には図書館がないので、夏休みに各小学校で学校図書館開放日を設け、県立図書館が持ってきてくれた本を貸し出します。その日に合わせて、読み語り会が企画されます。

今年は、『戦争のない平和な世界を!!』という思いを、私の体験を交えて絵本と紙芝居で子どもたちに伝えました。

今地球上で起こっている不幸なことを、ニュースで毎日耳にしている状況から、真剣に聞いている子どもたちの眼差しが、私に語ることの大切さを訴えかけてきます。更に継続へと思う機会となりました。

コロナ禍のため、3年ぶりとなって、子どもたちやボランティアグループの方々とも楽しい一時を過ごしてきました。



大紀町の各小学校を巡って

紙芝居ピッコの会 お楽しみ講座

親子で紙芝居体験はいかがですか？

第1回 9月11日(日) 10時～11時 小俣図書館2F会議室

第2回 10月 9日(日) [未定]

第3回 11月13日(日) [未定]

詳細・お問い合わせ みやがわ書店内 紙芝居ピッコの会事務局まで



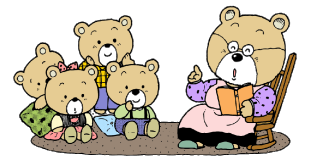
おはなし会

6日(火) 11:00～

10日(土) 14:00～

20日(火) 11:00～

24日(土) 14:00～



大人のための絵本の時間

13日(火) 10:00～ **大人も絵本を楽しみたい!**

紙芝居ピッコの会ミニ講座

5日(月) 14:00～

お知らせ

2022 9

日	月	火	水	木	金	土
				1 定休日	2	3
4 定休日	5 紙芝居ピッコの会ミニ講座	6 おはなし会	7	8 定休日	9	10 おはなし会
11 定休日	12	13 大人のための絵本の時間	14	15 定休日	16	17
18 定休日	19 営業します	20 おはなし会	21	22 定休日	23 営業します	24 おはなし会
25 定休日	26	27	28	29 定休日	30	



※ホームページでもぶっくだよりが読めます。「みやがわ書店」で検索するか下のQRコードで



えほんと童話の店

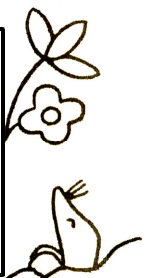
みやがわ書店

〒519-0505 三重県伊勢市小俣町本町163(JR宮川駅前)

●電話・FAX 0596-22-4317 ●Eメール ehonbaba@gmail.com

●定休日 毎週日曜日・木曜日 ●営業時間 AM10:00～PM6:00

●ホームページ <https://www.miyagawaehon.com>





「リスのバナーテイル」
あべ弘士のシートン動物記④
原作 E・Tシートン
文・絵 あべ弘士
学研プラス 1,540円

シートン動物記をもとに
あべ弘士さんの絵でよ
みやすく。
リスの生態、森での役割
とは…。



既刊
「灰色グマのワープ」
あべ弘士の
シートン動物記③
原作 E・Tシートン
文・絵 あべ弘士
学研プラス 1,540円



「おふろのなかの
ジャングルたんけん」
作・絵 まつおか たつひで
童心社 1,540円

だいちゃんがおふろ
で遊んでいると
いつのまにかアマゾ
ン川へ!
魚をつったり、ジャン
グルの中へ大冒険

既刊

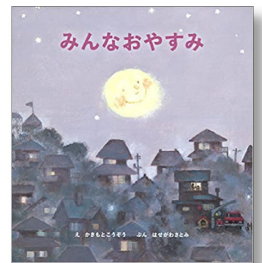


「ベッドのなかのは
きょうりゅうのくに」
まつおか たつひで
童心社 1,540円



「ことばあそび
レストラン」
文 石津ちひろ
絵 石井聖岳
のら書店 1,540円

「めでたい めがねの
めろんぱん」
この無理やりなかんじ
も絵になると
とってもユーモラス



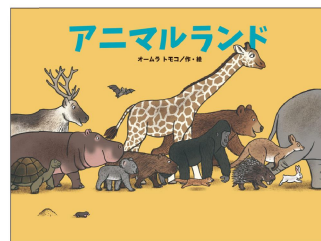
「みんなおやすみ」
絵 かきもとこうぞう
文 はせがわさとみ
学研プラス 990円

たのしかった1日
おつきさまと一緒に
みんなにおやすみを
言いに行こう



「つんつんパン！」
作 はるのまい
エンブックス 1,320円

あかちゃんのかわいい
ほっぺ、おてて、あんよ
がパンにみえてきた!
つんつんさわって、
スキンシップ



「アニマルランド」
作・絵 オームラ トモコ
金の星社 1,540円

何かにむかって動物
たちが歩いています。
色んな動物が次々と!!
行く先は同じよう
です。
何があるのでしょうか



既刊
「ふうして
あそぼ」
はるのまい
エンブックス
1,320円

大人コース



「ふしぎな月」
文 富安陽子
絵 吉田尚令
理論社 1,650円

秋にピッパ!のお月さまの絵本。
「おつきさま こんばんは」
では笑ったおつきさまに赤ちゃん
も大喜び。

「パ、お月さまとって!」のモニカはお月様と遊びたがりました。
「14ひきのおつきみ」では、家族みんなでお月見を楽し
んでいましたね。古くは「竹取物語」で月に別世界を想像
していた日本人。

赤ちゃんも大人も時代を問わず、月に魅せられ愛でて
きたのです。

その秘密が分かる気がする「ふしぎな月」
山、海、街…どこにも同じように平等に月は光をそそぎ
ます。

千変万化する地球上の出来事をいつも変わらず見つめ
続ける月の存在に、人々は安心感をもつのでしょうか。
この月をどこかちがう場所で同時に見ている人がいる…。
そんなつながりを感じられる本です。

新刊紙芝居



「おつきさまとおつきみ」
脚本 あべしまこ
絵 土田義晴
童心社 1,540円 8場面

「わたしもみんなといっしょにお月見したいな
あ」というお月さま。
こんちゃんはその願いをなんとかかなえたいと
思いますが…。